

2019年11月1日

各位

2019年度「CS・品質月間」について

当社（社長：大田 勝幸）は、毎年11月を「CS・品質月間」と定め、グループ会社および協力会社とともに、様々なCS・品質向上活動に取り組んでおります。今年度は、「信頼×挑戦」をテーマに下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

1. 社長メッセージの発信

本日、社長から当社、グループ会社および協力会社（以下、「各社」）従業員向けに「CS・品質月間」にあたってのメッセージを発信し、積極的な取り組みを呼びかけました。

<社長メッセージ（要旨）>

私がかねがね、「安全とコンプライアンス」が、企業としての「信頼」の源であり、その存在意義を認められる大前提であるとお話ししています。商品・サービスの品質はまさに「安全とコンプライアンス」に対する私たちの姿勢を社会に示すものです。また、社会環境の変化や技術革新により、お客様の価値観も急速に変化しており、従来のやり方にとられることなく、自ら「変革」に「挑戦」し、お客様の期待に応え続けることが必要です。「お客様に信頼される存在であり続けるために挑戦すべきことは何か」をこの機会に考え、スピード感を持って「変革」を実践し、CS・品質のさらなる向上に繋げましょう。

2. スローガンの選定とポスターの掲示

各社従業員の応募作品15,649点から今年度のスローガンを決定しました。期間中、スローガンが掲載されたポスターを各社にて掲示します。

今年度スローガン「変わらぬ信頼守るため 変わる時代であくなき挑戦」

（株式会社ハヤシ海運 福田拓実さんの作品）

3. 各社で実施する独自活動

品質トラブル発生時の初動対応の訓練、品質パトロール、品質発表会に加え、外部講師による講演会など独自に工夫を凝らした取り組みを実施します。

以上

<添付資料> CS・品質月間ポスター



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

テーマ

信賴 × 挑戦

2019^{年度}
CS・品質月間
11月1日～11月30日



スローガン

変わらぬ信賴
守るため
変わる時代で
あくなき挑戦

株式会社ハヤシ海運
福田 拓実さん
(拠点:EMGルブリカンツ)